

2018.6.11<計1枚>

京都大学記者クラブ加盟各社 各位

立命館大学広報課

北朝鮮の核問題と日朝関係について考察する
公開講義「北朝鮮の核問題の新局面とその後の展望」開催
日時：2018年6月20日（水）18:00～19:30
会場：立命館大学衣笠キャンパス 創思館カンファレンスルーム

立命館大学アジア・日本研究所は、北朝鮮の核問題や日朝関係について考察するワークショップおよび公開講義「北朝鮮の核問題の新局面とその後の展望」を開催いたします。

本研究所は、2015年の設立以来、「アジア・日本研究」をリードする研究者の育成および未来のアジア・日本についての共通ビジョンの形成を目指し、アジア太平洋地域に位置する私立総合学園の研究組織として、「アジアの時代」に資する研究の推進を行ってきました。

本公開講義では、新局面に入ったと思われる北朝鮮の核問題に焦点をあてます。今年4月の南北首脳会談の晩餐会に出席された元韓国統一部長官の丁世鉉氏、核問題の専門家である平和協力院副院長の李秉哲氏を迎え、4月と5月に連続開催された南北首脳会談の成果と今月12日に予定されている米朝首脳会談を踏まえ、北朝鮮の核問題だけでなく、日朝関係についても考察します。

記

日時：2018年6月20日（水）18:00～19:30（17:30開場）

会場：立命館大学衣笠キャンパス 創思館カンファレンスルーム

内容：ワークショップ（非公開）

14:30～16:30 報告 李秉哲（平和協力院副院長）

「非核化のための査察・検証プロセス」

一般の方はご参加頂けません。

公開講義

17:55～18:00 開会挨拶 中戸祐夫（国際関係学部 教授）

18:00～19:00 講演 丁世鉉（元韓国統一部長官）

「北朝鮮の核問題と日朝関係」

19:00～19:30 質疑応答

※使用言語：韓国語（日本語への通訳有）

参加費：無料

※事前申込み不要。会場定員（120名）に達した時点で入場を締め切らせていただきます。

共催：立命館大学アジア・日本研究所、立命館大学コリア研究センター、
立命館大学国際関係学部

※ご取材いただける場合は、前日までに下記までご連絡をお願いいたします。

以上

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学アジア・日本研究機構 担当：崔正勲（専門研究員）

連絡先：choi-j-h@fc.ritsume.ac.jp